

眼底カメラ開発のきっかけ

県内のへき地の病院や、島しょ部の患者さんが多い県立広島病院で患者さんを診察していると、眼底疾患である糖尿病網膜症、緑内障に罹患し、末期の状態まで進行している患者さんが多く目に気が付きました。早期受診をしなかった理由を尋ねると、家の近くに眼科医がいなくて、眼科の受診がおっくうになっていたと答える患者さんが大勢いました。

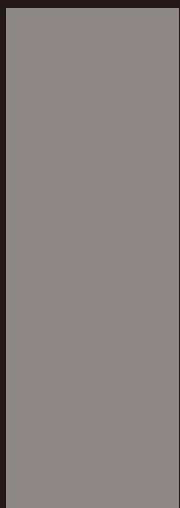
30年前には、糖尿病網膜症、緑内障も早期に病気を診断で

広島大学病院眼科医 / 助教

水野 優さん

とがで
かった
近年は
に診断
防げる
眼科の
何とか
のが、
フォン
のきっ

速
でも遠
その
に必要



命を預か
の最期の最期は神の領
ただ、そこに至るまで
てあきらめな
努力

命を預か
の最期の最期は神の領
ただ、そこに至るまで
てあきらめな
努力

ます。

自分たちの目を
眼底カメラの実験

